

2号議案

令和4年度首都圏土壤医の会 会計実績

1. 令和4年度の予算の考え方について

当該年度については令和3年度の活動実績と中期計画に基づく事業計画を鑑み事業別に収入・支出について以下の方針で予算を編成した、以下に実績ついて追記する。

(1) 収入

- ①活動費 予算は定期総会開催時の活動費納入者45名を基本に年度2000円/名とし増員分は予算として組み入れることはしなかった。実績としては期中での新規入会者18名を迎え対予算20,600円の増収であった。

(2) 事業計画項目ごとの収入と費用の予算の考え方と実績

①検定試験関連事業（全5回の講習会をリアル会場で実施、試験会場運営を今年度も受託）

収入：（講習会）参加費3000円×15名の参加を見込んだ。実際には研修用テキスト代1460円のみを徴収し受講者は5名だった。

（試験会場運営）受験者110名として66,000円の収入を見込んだが、高崎会場が増え、90,930円の委託費収入となった。

支出：（講習会）会場費4,290円/回を見込んだが実際には費用は発生せず、その他資料代、広告代、講師謝礼、交通費について予算を設定したが発生しなかった。

（試験会場運営）監督官の時給を1500円とし予算化したが、実際には委託費の範囲内で1名10,000円を上限としその他実費を支払うこととした。

②研修研鑽事業（7月以降毎月開催を想定し全9回の研修会の開催を想定し予算化）

収入：会員からの参加費は徴収せず外部からの参加を可能とする特別講演会2回（7月、1月）を想定し各回40名×参加費2000円とした。実際には特別講演会は1回のみであったが会員外から57名の参加があった。

支出：現地研修会としてリアルな会場利用を2回、他はオンラインでの実施を想定、9回の内2回は外部講師（有償）を依頼し、2回は録画（有償）の視聴を行うこととした。実績としては現地研修会は開催できず、会員を講師として迎えたオンライン研修会を3回開催した。想定した費用は発生していない。

③会員交流会事業

収入：参加費は無料とした。実績としては有償での開催を企画しましたが雨天のため開催できませんでした。

支出：具体的な費用は想定していないが予備費として10,000円を計上しましたが中止にともない実費の発生はありませんでした。

④会員活躍推進事業（研究部会活動支援と都市農地センター等の専門家派遣を想定）

収入：本事業に係る収入は想定しませんでした。さいたま市の研修会への講師派遣、土壤医試験のポスター、パンフレットの配布などの活動が補助事業の対象となりました。

支出：研究部会への補助、専門家の養成、派遣先への広報活動等の費用は発生しませんでした。補助事業については交通費と若干の日当を支払いました。

⑤データ駆動型土づくり事業支援（日本土壤協会が受託した交付金事業関連活動）

収入：本事業に係る収入は想定しませんでしたし実績もありませんでした。

支出：土壤協会より土壤硬度計の使用方法的説明等々の会場設定の依頼があった場合を想定しましたが費用は発生しませんでした。

(3) 一般事務費

- ①印刷費 予備費として予算化しましたが発生しませんでした。

- ②通信費 サーバーレンタル代、ドメイン使用料、オンライン会議システム（zoomプロ）の年間契約料の他、動画の共有サイト（vimeo Plus）の契約を予算化し発生しました。

- ③役員交通費④会議費は4回のリアルな理事会を想定し交通費、会議室費用を予算化しましたが実際には全ての理事会をオンラインで開催したため発生しませんでした。

2. 会計実績

2022年度実績

収入		支出	
活動費	110,600	第6回定期総会	印刷費 0
活動支援金			会場費(備品含む) 0
	10,000		小計 0
検定試験関連事業		土壌医検定対策講習会	会場費 0
参加費	9,500		資料代(作成、印刷) 9,250
			講師謝礼(交通費) 0
			小計 9,250
試験会場受託		試験会場運営	監督官謝礼(交通費) 85,759
受託費	162,650		会場費 71,720
			小計 157,479
研修・研鑽事業		研修会実施費用	研修会 0
	102,758		教材使用料 0
			講師謝礼(交通費) 50,000
			小計 50,000
会員交流事業		交流会事業費用	バーチャル懇親会 0
	0		予備費(見学会謝礼など) 0
			小計 0
会員活躍推進補助金		活躍推進に掛かる費用	研究部会活動補助(会場費など) 0
	116,000		講師派遣、養成、広報に掛かる費用 109,586
			小計 109,586
データ駆動型土づくり		土づくり推進事業支援費用	
	0		説明会会場費など(コロナ対策含む) 0
			小計 0
利子等雑収入		一般事務費	印刷費 0
	4		通信費,振込手数料 37,653
			役員交通費 0
			会議室費 0
繰越金	524,015		小計 37,653
収入合計	1,035,527	支出合計	363,968
年度収入	511,512	差額(次年度繰越)	671,559

(参考) 令和4年度会計予算

2022年度予算

収入		支出	
活動費	90,000	第6回定期総会	印刷費 0
活動支援金			会場費(備品含む) 0
	10,000		小計 0
検定試験関連事業		土壌医検定対策講習会	会場費 21,450
参加費	45,000		資料代(作成、印刷) 11,500
			講師謝礼(交通費) 55,000
			小計 87,950
試験会場受託		試験会場運営	監督官謝礼(交通費) 52,800
受託費	66,000		雑費 2,000
			小計 54,800
研修・研鑽事業		研修会実施費用	研修会 19,000
	160,000	(現地研修会は2回を想定)	教材使用料 20,000
			講師謝礼(交通費) 150,000
			小計 189,000
会員交流事業		交流会事業費用	
	0		バーチャル懇親会 0
			予備費(見学会謝礼など) 10,000
			小計 10,000
会員活躍推進事業		活躍推進に掛かる費用	
	0		研究部会活動補助(会場費など) 20,000
			講師派遣、養成、広報に掛かる費用 10,000
			小計 30,000
データ駆動型土づくり		土づくり推進事業支援費用	
	0		説明会会場費など(コロナ対策含む) 10,000
			小計 10,000
繰越金	524,015	一般事務費	印刷費 4,000
			通信費 50,000
			役員交通費 36,000
			会議室費 4,800
			小計 94,800
収入合計	895,015	支出合計	476,550
年度収入	371,000	差額(次年度繰越)	418,465

監査意見書

私監事は2022年4月1日から2023年3月31日までの首都圏土壤医の会の会計年度における会計状況を監査するため、必要と認められた手続きを実施すると共に会長から提出された会計報告の内容について検討した結果、この報告書は適正であると認めます。

首都圏土壤医の会

2023年 5月 21日

監事

山田裕臣

